

栃木県連ハイキングに参加して

事務局 吉川 理

平成29年11月8日に栃木県連国保主催のハイキングが行われ、大塚副理事長と参加させていただきました。今回は、「五色沼」を巡るハイキングコースです。

栃木県連国保では、ハイキングの開催場所の選定方法の1つとして、過去に実施したハイキングコースの人気スポットを集計しているそうです。「五色沼」は、福島県にありながら、栃木県民の皆様にも上位人気の場所で、近頃では、ミシュラン・グリーンガイドにも認定されました。すでにこの地をお気に入りになっていた栃木県連の皆様のセンスを感じるところです。

さて、その「五色沼」ですが、水中に含まれる火山性物質などの影響でエメラルドグリーン、コバルトブルー、ターコイズブルー、エメラルドブルー、パステルブルーなどの色に変化する不思議な沼の集まりです。

うっすらと記憶しているガイドさん情報によると、磐梯山の噴火により発生した土砂が、川をせき止め誕生したそうです。5つの沼というわけではなく、様々な色彩を見られることから「五色沼」という名前が付けました。

ハイキングコースの「五色沼自然探勝路」は、比較的平坦で道路とも区別された遊歩道が整備されており、初心者にもやさしいコースです。全長はおよそ4km、時間にして80分ほどの道のりですが、

何しろ短縮路なし!と
のことで、よぎる不安
を隠せませんでした
が…。

始まってみれば、皆様の健脚ぶりは見事で、あちこちの景色や神秘的な沼を見ているうちにぐんぐん進んでゆきます。今日は、緑や青の沼を見ることができました。

途中、地元のウォーキングチームの方々から、いろいろなうんちく(失礼)を楽しくレクチャーされました。耳よりの情報を1つ紹介します。「毘沙門沼」という五色沼の中で一番大きな沼には、たくさんの鯉が泳いでいます。この中に1匹だけ体に赤いハートのマークの鯉がいて、見つけることができると幸せになるそうです。

無事ゴールすると、裏磐梯ロイヤルホテルで昼食タイムです。歩き終えた後の皆様の晴れやかな表情がとても印象的でした。多くの人たちとのハイキングは、健康的なだけでなくとても楽しいものです。参加を迷っている方がいましたら、次回はぜひ一緒にしましょう!!

